

Q.

株式市場の急変時に注目される「VIX指数」って何ですか？

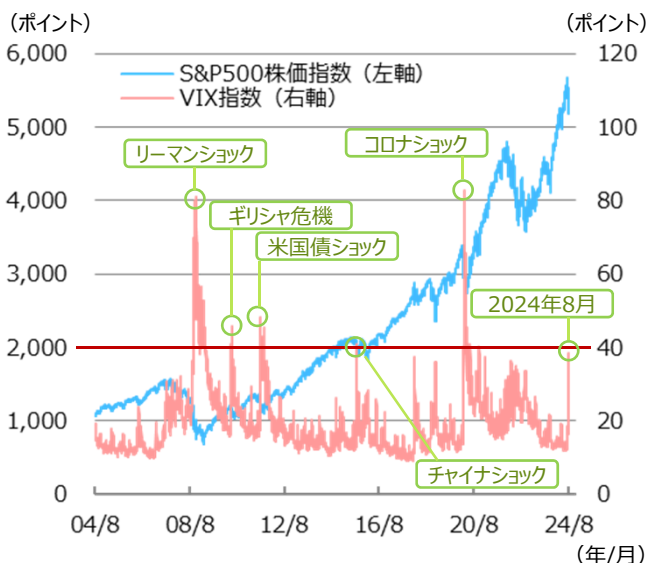
A.

恐怖指数とも呼ばれ、投資家の相場への先行き警戒感を表します。過去、「VIX指数」が急騰した局面で、株価は大幅に下落しました。

- ◆「VIX指数」とは「Volatility Index」の略で、シカゴ・オプション取引所が公表している、S&P500種指数のオプション価格の値動きをもとに算出される指数です。S&P500種指数の値動きが大きくなるほど、「VIX指数」も大きくなります。別名「恐怖指数」とも呼ばれ、相場の先行きに大きな不安が生じると、この値が大きく上昇する傾向にあり、数値が高いほど投資家の先行き不透明感が強いと判断されます。通常は10～20程度で推移しており、20を超えると強い警戒感を示すとされています。
- ◆過去20年間では、「VIX指数」が40を超えた局面は5回ありました。いずれも「VIX指数」がピーク値となってから1年後のS&P500種株価指数のリターンはプラスとなっており、2年後、3年後でもとても大きなリターンとなりました。
- ◆2024年8月の世界的な株価下落局面では、「VIX指数」は2024年8月5日に一時65.73（終値は38.57）を記録しました。2023年11月上旬から2024年7月中旬にかけての概ね20を下回る落ち着いた水準からは、大きく上昇しました。時間の経過とともに投資家が落ち着きを取り戻していくにしたがって「VIX指数」も落ち着いていき、株式市場もファンダメンタルズに沿った動きとなっていくと考えられます。

株式市場の大幅な下落局面で、VIX指数は急騰

<S&P500株価指数とVIX指数の推移>



<VIX指数が40を超えた局面とその後のパフォーマンス>

主な出来事	日付		VIX指数ピーク時からのパフォーマンス		
	VIX指数のピーク	S&P500 株価指数	1年後	2年後	3年後
リーマンショック	2008/11/20		48.8%	66.9%	72.6%
	80.86	752.44			
ギリシャ危機	2010/5/20		26.9%	26.0%	65.8%
	45.79	1,071.59			
米国債ショック	2011/8/8		28.1%	58.6%	84.3%
	48.00	1,119.46			
チャイナショック	2015/8/24		17.5%	34.5%	61.6%
	40.74	1,893.21			
コロナショック	2020/3/16		69.0%	88.4%	74.2%
	82.69	2,386.13			
2024年8月	2024/8/5		-	-	-
	38.57	5,186.33			

※2024年8月5日は、ザラ場中に一時65.73を記録。

(注) データは2004年8月1日～2024年8月6日、日次。(注2) 右表のVIX指数ピーク時からのパフォーマンスは、S&P500種株価指数、配当込み。
(出所) Bloombergのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

※上記は過去の実績であり、今後の市場環境等を示唆あるいは保証するものではありません。

※この資料の最終ページに重要な注意事項を記載しております。必ずご確認ください。



【重要な注意事項】

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。